



発行所  
 日本聖公会 東北教区  
 仙台市青葉区国分町2-13-15  
 TEL 022-223-2349  
 FAX 022-223-2387  
<http://nssk-tohoku.com/>

シリーズ「東北の信徒への手紙」

聖霊の実

司祭 ドミニコ 李 賛熙

使徒言行録は使徒たちの生活と行跡が込められた書です。使徒言行録は、私たちに使徒たちがどのくらい情熱的に復活されたイエスの福音を伝え、主のみ名で奇跡を行ない、互いに愛と喜びを分かち合い、生きていたのかを伝えていきます。

東北教区の皆さん、使徒言行録のみ言葉を聞きながら、皆さんは何を感じますか？「私もそうしたい。」「私もそんな信仰を持って福音を伝え、喜びを分かち合い、人々に喜びを与えたい。」と思っ  
 ていませんか？ 皆さんもそうすることができません。私たち自身の力だけでは不可能でも、復活したイエスが、私たちの中に一緒にいらつしやると信じ、イエスにすべてを任せると、イエスが私たちの中で驚くべきことをされます。

使徒たちが喜んで福音を伝えることができた力はどこから出てきたのですか？ 恐怖に震えていた弟子たちが闇から出てきて、大胆に叫ぶこと



ができた力はどこから来たのでしょうか？ 聖霊を受けたからでした。聖霊は誰ですか？ 復活されたイエスの霊です。復活されたイエスを体験した使徒たちは聖霊を受けてすぐに、イエスと一緒に福音

を伝え、大胆に叫ぶことができるようになったのです。イエスは「かの日には、わたしが父の内におり、あなたがたがわたしの内におり、わたしもあなたがたの内におること、あなたがたに分かる」(ヨハネ14:20)と言いましたが、果たしてそうだったのです。イエスは明らかに約束をされました。世の終わりで、あなたがたと一緒にいるだろうとパウロは言います。「イエスは生きておられます。」「私たちは、イエスは生きておられるという意味を正しく理解していなければなりません。また、パウロは「イエスは霊です。」と叫びます。つまり、イエスは聖霊の中で生きておられるのです。

「聖霊の中に生きておられる。」その意味は何ですか？ 聖霊の実が何なのかを考えると、より簡単に理解することが出来ます。パウロがガラテヤで話している、聖霊の実とは何ですか？ 愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、そして節制です。

実を見れば、その木を知ることが出来るでしょう。聖霊の中に生きておられるということは、愛の中に、喜びの中に、平和の中に、寛容の中に主が生きておられることを意味します。

私が誰かを本気で愛しているなら、その人との愛の中に主が生きておられます。私が純粋な喜びを持っているなら、その喜びの中に主が現存しているのです。私が誰かとの出会いの中で真の平和を感じた時、その出会いの中に主が生きておられるのです。私が誰かのために苦難を我慢したら、その寛容の中に、主がともにおられます。

東北教区の皆さん、私たちが聖霊を受けたことをどのように知ることが出来ますか？ その実を見れば知ることが出来るのです。毎日喜んで生きてください。その喜びの中に復活された主が生きておられます。他人に善を与えてください。その先に主が喜んでおられます。柔和な心を持ってください。その心の中に主の平和があります。(仙台聖フランシス教会牧師)

### 東北教区婦人会「感謝箱献金報告会」 ～リグリマ・ジャパンの活動～

2019年7月14日 於：仙台基督教会

仙台基督教会 マーガレット 梅津 庸子



感謝箱献金事務局（コア）の方々とリグリマ・  
ジャパン上澤さん（右から二人目）

婦人会が行っている「感謝箱献金」は、日本聖公会婦人会の大変重要な働きで、米国聖公会から伝えられ、今年で126年を迎えます。2007年に感謝箱献金事務局（コア）が開設され、現在は主にアジア、アフリカ地域、

日本国内の困難な状態に置かれている方々を支える活動をしている団体に献げられています。歴史のあるものですが、少し距離感を感じる部分もあり、一度実際に支援先で活動をしている方の話が聞いてみたい、また婦人会以外の方に

も感謝箱献金へ関心を寄せて頂けたらと思います、この会を開きました。

コア運営委員長の永井眞由美さん（横浜教区茂原昇天教会信徒）から感謝箱献金の概要を聞いた後、支援先の一つ「リグリマ・ジャパン」代

表の上澤伸子さん（東京教区区聖パトリック教会信徒）からお話を伺いました。上澤さんはバングラデシユの少数民族ガロの女性リーダー。ダ

ゼルさんとの出会いがきっかけで、15年前に「リグリマ」を立ち上げました。「リグリマ」とはガロ語で「連帯、協働」を意味します。国民の9割がイスラム教徒ですが、ガロ族はほぼ100%近くがキリスト教徒です。少数派ゆえに差

別や社会的に不平等な扱いを受け、加えてガロ族の居住地は世界最大降雨量の地域に接して自然災害の常襲地域

ですが、政府の支援も届きにくい厳しい状況の中にいます。現地と日本のリグリマは共同でガロの女性たちが技能を身に付け、生活の質の向上を図り困難な状況を少しでも乗り越えていこうと歩んできました。

100名を超えるリグリマメンバーの女性たちはいくつかのグループに分かれて定期的集まりガロ語で聖書講読をし、祈り合い、互いの悩みを分かち合い、また共同貯蓄と貸付などを行ってきました。

2010年から始まった感謝箱献金の支援によって、裁縫や改良かまど、池の再生のプロジェクトが実施されました。特に「改良かまど」はメンバーの全世帯に設置され、家事をする女性の健康を守り生活改善に寄与しました。

今後はメンバー以外の村の人々にもリグリマの働きを広めていくそうです。

急がず、強要せず、自主性を促していく活動の様子がお

話からうかがえました。相互の地道な歩みは目に見える効果や数値で測れない面もあるでしょう。

今回支援先の生きた活動を直に伺うことで、感謝箱献金の働きが立体化され、より身近なものになりました。婦人会以外の方々も来てくださり、質問も飛び交い予想を超えた反応があったことは大変嬉しく励ましを受けました。感謝いたします。

話からうかがえました。相互の地道な歩みは目に見える効果や数値で測れない面もあるでしょう。

## 2019年東北教区修養会

### 私たちの「ミッション・ステートメント」

テーマについて分かち合いの時を持ちます。

日時：9月15日(日) 18時～16日(月) 15時

会場：弘前昇天教会（弘前市山道町7）



### 東日本大震災被災者支援プロジェクト（7月の報告）

〔新地町・広畑お茶会〕

26日に第83回として開催。地域から11名、仙台から10名が参加。

〔新地町・水曜喫茶および訪問者〕10日と24日に開催。参加者計33名。とくに10日の会

には九州教区災害被災者支援室一行4名、その他の訪問者が参加。九州教区一行はその前後に被災地を巡り、磯山の後は小名浜に向かい原発の帰宅困難地域等を視察された。

同様に翌日11日にもエリザベス・サンダース・ホーム職員の方を含む東京方面からの5名の方が磯山を含む福島県を訪問して来られた。

〔お買い物支援〕毎週木曜日に継続中。

〔被災地巡りツアー〕8月31日に盛岡を起点に釜石・大槌方面を訪ねる「被災地巡りツアー」第5回を計画。北3県を中心に各教会に案内をしている。

〔今後の課題〕原発問題について、本プロジェクトの中でも勉強会を行う予定。



# わたしへの道の光

## 偶然か、導きか

司祭ステパノ 涌井 康福



7月27日  
に開催され  
た「一日黙  
想会」の分  
かち合いの

中で、長年教会学校の奉仕を  
されている方から「小学生の  
時は喜んで教会に来る子ども  
たちが、大きくなると離れて  
いってしまうのがつらい。で  
も幼子の内に蒔かれたみ言葉  
の種は、いつか花開くと信じ  
て続けている」という旨のお  
話がありました。多くの方が  
同じ思いをお持ちなのではな  
いでしょうか。それを「希望  
的観測」という人もいますが、  
そう一刀両断してしまうのは  
あまりにも切ない気がします。  
それと同じかはわかりませ  
んが、私にもそんな祈りがあつ  
たのかなと、思わされた経験  
があります。事の始まりは小  
さな出来事でした。小学5年

の頃だったか、家の仏間で遊  
んでいた時に、物入から見つ  
けたのが古い聖書でした。な  
ぜこんなものがあるのか、そ  
の時はあまり気にしなかった  
のだと思います。それは戦後  
すぐに亡くなり、会うことが  
かなわなかった祖母の物だつ  
たようです。後年司祭接手を  
受け、久しぶりに会った父方  
の伯母たちから「母さんがキ  
リスト教だったから、孫にこ  
んなことが起こったのかね」  
といわれ、驚きました。父も  
「そういえばお袋に連れられて  
教会に行ったことがある。帽  
子のようなものが回ってきて、  
十銭入れた」と言います。  
「早く言えよ」と思いまし  
た。戦争が始まると、祖父が  
教会を監視する側の警察官  
だったため、教会から離れざ  
るを得なかったのでしょう。  
それだけならまだ偶然かな、  
と思えるのですが、初めて牧  
師として赴任した地に、今度  
は母方の伯母たちが両親と共  
に訪ねてきました。一泊は近  
くの温泉に宿をとり、料理と  
少しのお酒で皆陽気になった  
ところに、「母ちゃんもあんな時  
代で、爺ちゃんが市の助役な

んかやってなかったら洗礼受  
けてたのかもしれないね」と  
いう話が伯母たちから飛び出  
してきました。詳しく聞く  
と、母方の祖母が通っていた  
女子師範学校（現在信州大学  
教育学部がある）の向かいに  
煉瓦作りの教会があり、宣教  
師から聖書やキリスト教を学  
んでいたというのです。一緒  
に行っていた友だちの中には、  
洗礼を受けた人もいたそうで  
す。そこには今も当時と変わ  
らない教会があります。中部  
教区の長野聖救主教会です。  
宣教師とはジョン・ゲージ・  
ウォーラー司祭だったのだ  
でしょう。それまで自分は家族・  
親族の中では異端児だと思つ  
ていた思いが吹き飛びました。  
神は私の家族にも常に目を留  
めてくださっていたことを知  
りました。両親とも自分の  
信仰だけではなく、きつと家  
族のためにも祈っていてくれ  
たのではないかと思いまし  
た。それが私の上に成就した  
のかは、知る術はないのです  
が、「私たちの祈りは、決して  
空しく消えていくものではな  
い」ということを思わされた  
出来事でした。

### 礼拝堂探検隊

礼拝堂にあるいろいろなもの、  
その意味を調べてみました。

#### (第4回 洗礼盤-③)

八角形  
の洗礼盤  
は5世紀  
頃、円形  
のは14世  
紀頃から  
ですが、  
それ以前  
はどのよ  
うな形だっただけでしょうか。  
イエス様が洗礼者ヨハネか  
ら洗礼をお受けになったのは  
ヨルダン川でしたから、最初  
期は川や泉など、流れる水の  
ある所だったようです。しか  
し教会の側に常に川があった  
わけではありませんから、3  
世紀頃には長方形の洗礼槽が  
現れました。水の深さは腰の  
少し下か、あるいは足首を洗  
う程度だったようです。  
祈禱書281頁をみますと  
「司式者は：父と、子と、聖  
霊のみ名を唱えるごとに志願  
者を水に入れるか、またはそ  
の頭に水を注ぐ」とされてい  
ます。この「水に入れる」方  
法を「浸礼」といい、「頭に水  
を注ぐ」方法を「滴礼」と言  
います。「滴礼」も2世紀前後  
にはすでに行われていたよう  
です。「滴礼」の場合は、今ま

で紹介してきたような洗礼盤  
で十分なのですが、「浸礼」の  
場合はそれなりの大きさの洗  
礼槽が必要となります。  
海外はともかく、日本聖公  
会ではほとんど見ることがで  
きない、浸礼を行うことので  
きる洗礼槽が山形聖ペテロ教  
会にあります。洗礼盤が置か  
れている洗礼堂のカーペット  
をめくると、その下にひっそ  
りと洗礼槽があります。写真  
左が洗礼槽で縦105cm・横52cm・  
深さ90cm。内側はタン張り  
になっており、右奥に大きな  
木の栓があります。右側は司  
式者が立つ場所です。



(洗礼槽・山形聖ペテロ教会)

この聖堂は1910年に  
ガーディナーの指導でW・ス  
マート執事によって建てられ  
たものですが、その意味でも貴  
重な建物だといえるでしょう。  
(教区主教)



### 秋田聖救主教会

#### ◇大斎学習会

毎年大斎節中の主日礼拝後に開いている大斎学習会。今年「み言葉の礼拝」についての学びを致しました。3月31日(大斎節第4主日)は、み言葉の礼拝未経験の司祭の学びのために、司祭も出席してのみ言葉の礼拝執行でした。

み言葉の礼拝に関しての当教会の課題は司式奉仕者の増員、信徒による勸話の実施、そして何よりもみ言葉の礼拝が単に主日聖餐式の代替え礼拝ではないとの意識を深めることではないかと思えます。

また、週報でのみ言葉の礼拝の順序等の案内表記も一工夫が必要かもしれません。

#### ◇聖書力フェ(聖書勉強会)

2年前から原則月第2・4火曜日に開いています。聖書を読む前にまずコーヒーを！をモットーに、素人の司祭がドリツプでコーヒーを淹れて一服し心落ち着いた後に聖書

を読んでいます。時々は一服の方がメインになったりもしています。

#### ◇幼稚園夕涼み会

今年も去る7月13日(土)に開かれ大盛況でした。夕涼み会では毎年竿燈の実演が行われ、今年もご近所のグループホームに入居されている高齢者の方々を招いて、竿燈を見て頂きました。中には涙を流して喜んでくださった方もいらっしやいました。



(司祭 アントニオ 影山 博美)

#### 小名浜聖テモテ教会

##### 日々感謝を忘れずに

梅雨に入り、教会の庭のアジサイの花が色とりどりに咲きほこり、私たちの目を楽し

ませてくれます。季節ごとに咲く花を信徒の方々が持ち寄り、神さまの恵みに感謝し祭壇にお捧げしています。当教会も高齢化で集まる信徒も少なくなってきましたが、信徒の有志で聖堂の掃除、聖書の朗読、オルガン演奏など、できることを皆で協力し祈りを捧げています。その中でも一番大変なのが草取りです。砂地のためすぐ草が生え、みるみるうちに伸びてしまします。

幼稚園の草取りの日に保護者の方々にご協力いただくのが現状です。小名浜は一年を通して温暖であるため、樹木もよく育ちます。教会と幼稚園には、桜の木、シユロの木、びわ、柿、ぶどうの木があります。これほどの木がある教会は珍しいのではないでしょう。大斎節が近づくとシユロの葉で十字架を作り、他の教会の方々へもお渡ししています。

礼拝後は、ヤコブ館で昼食をいただきます。料理上手な信徒の方々が季節の旬の食材を使って作ってください。料理が、楽しみであり、教会のちよつとした自慢でもありま

す。栄養や健康管理、味つけにも気を配られてのメニューです。おいしい食事は会話も弾み、笑顔になります。そして心も胃袋も満たされて元気の源になります。

9月29日は、日立聖アンデレ教会と水戸ステパノ教会の合同礼拝が当教会で行われます。震災後皆様からたくさんのご支援をいただき、その絆が礼拝を通して交流を深め共に祈ることが出来ることに感謝いたします。これからも私たちのできることを皆で協力し、神さまの豊かなお恵みと守りの中で元気に過ごしていきたいと思えます。

#### 常置委員会報告 8/9開催

1. 「原発のない世界を求める国際協議会」提言と管区「原発プロジェクト」からの提案について管区総主事陪席のもと、「福島週間(仮称)」設置について、協働・協力について協議。今後の方向性を確認。
2. 宣教強化資金融資申請案件の能代キリスト教会からの申請について、上程事項に再検討を要請することを確認。

#### 永遠の平安

ヤコブ 瀧口 義祐  
(6月30日・仙台)

9月逝去者記念聖餐式  
9月10日(火)午前10時  
於 主教座聖堂  
司式 吉田 雅人 主教  
説教 李 贊熙 司祭

- 宣教師 Miss Ellen McRae  
1921年9月6日逝去
- 執事 森 録次郎  
1934年9月10日逝去
- 司祭 結城 光雄  
1973年9月10日逝去
- 司祭 James Chappell  
1954年9月16日逝去
- 主教 コルネリオ 田崎 安男  
2009年9月22日逝去
- 伝道師 ルツ 高橋 菊代  
1954年9月23日逝去
- 司祭 志賀 清光  
1935年9月25日逝去
- 司祭 ルカ 釜沼 東祐  
2002年9月27日逝去